

# 平成 18 年度愛知県環境審議会専門調査員協議会（第 1 回）会議録

## 1 日 時

平成 18 年 7 月 13 日（木）  
午後 2 時から 4 時まで

## 2 場 所

愛知県自治センター 3 階 会議室 C

## 3 出席者

### (1) 専門調査員

飯尾専門調査員、神戸専門調査員、高木専門調査員、中西専門調査員、  
成田専門調査員、村松専門調査員、三津井専門調査員、河瀬専門調査員、  
木村専門調査員、水野専門調査員、大谷専門調査員、大江専門調査員、  
高橋専門調査員、横山専門調査員（以上 14 名）

### (2) 事務局（愛知県環境部自然環境課）

小田課長、野澤課長補佐、植家主任主査、伊藤主査、関主任、佐藤技師

## 4 議 題

### (1) 平成 18 年度愛知県自然環境保全地域の追跡調査等について

平成 18 年度愛知県自然環境保全地域等の追跡調査について、調査地域、調査員及び調査日を別紙 1 のとおり決定した。

### (2) その他

- ・ 中西専門調査員より「田之土里湿原調査報告」について研究発表がなされた。  
（次回、平成 18 年度第 2 回については、動物部門の発表を予定。発表者は未定。）
- ・ 愛知県環境審議会専門調査員協議会の会議録については、愛知県環境審議会運営規程第 7 条第 1 項の規定に基づき、2 名の専門調査員による署名が必要であり、飯尾専門調査員及び三津井専門調査員が署名者に選出された。

## 5 その他の質疑応答

村松専門調査員）湿地について、今後どのようにして保護していく考えか聞かせてもらいたい。

自 然 環 境 課）看板の付け替えや除草などのために予算措置しており、優先順位を決めて対応している。本日、中西専門調査員から研究発表があった田之土里湿原については、調整が整えば、湿原の周りの木を伐採したいと思っている。

また、今年度新たに自然環境保全地域に指定した海上の森については、シデコブシや湿地を守るための対策について、調整を進めている。

自然環境保全地域については、本来、人が手を付けず保護することが基本であるが、必要性が高いものから順次手がけていきたいと思っている。

村松専門調査員) シデコブシなどを守るためにも一刻も早く保全策を行ってほしい。